

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	みらい倶楽部放課後等デイサービス		
○保護者評価実施期間	R8年 2月 2日		R8年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 13
○従業員評価実施期間	R8年 2月 2日		R8年 2月 28日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 3月 23日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	さまざまな体験や経験ができる	・本人が「やりたいと思える体験」に ・陶芸体験・握り体験・お菓子作り・運動等 様々な体験や経験できる機会をつくり子ども達の出来ることを増やしたり、伸ばしたり出来るよう工夫している。	経験を学びに変え、“上手くできなくても挑戦したことが素晴らしい”という声かけを徹底し、失敗を責めず、自己肯定感が向上する支援を行っている。
2	情報伝達が充実している	職員同士、ミーティングをこまめに行い情報を共有し“現場での小さな気付き”から定期的に職員間で話す機会を設けている。 学校や保護者、関係機関との情報共有に努めている。	「伝えた」ではなく「伝わった」かを確認し一方的に発信して終わりにするのではなく、きちんと確認をとり認識のズレを防いでいく。
3	支援の知識向上に努めている	専門の方にアドバイスをもらい、客観的な視点から、支援内容の助言をもらうことで自己流支援に陥るのを防いでいる。	研修において、月一度特定のテーマに沿って勉強会を行い職員同士、意見交換できる時間を設けている。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1			
2			
3			